

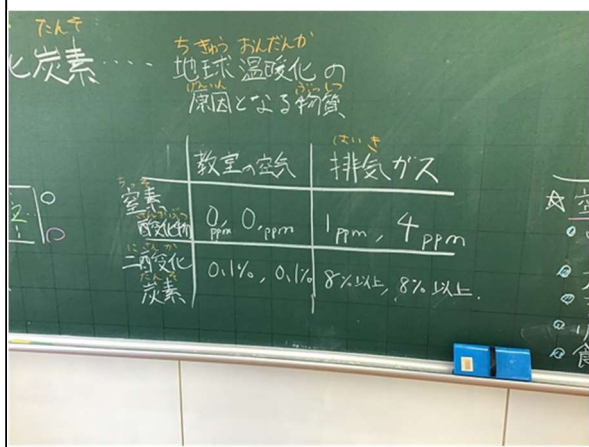
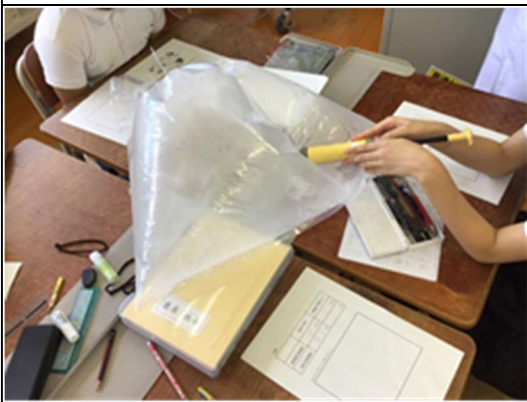
唐津市立平原小学校

令和5年8月30日(水曜日)

○自動車排気ガス実験

6年生 8名が参加しました。

- 大気の組成・自動車の排気ガス・二酸化炭素・窒素酸化物とはどういうものか説明し、光化学オキシダントと地球温暖化について学習しました。
- 教室の空気とあらかじめ集めていた自動車排気ガス中の窒素酸化物と二酸化炭素の濃度を、検知管という器具を用いて測定しました。
- この講座を通して自動車の排気ガスに窒素酸化物や二酸化炭素等の成分が含まれていて、その具体的な濃度を知ることができました。また、それらの排気ガスが環境にどのような影響を与え、どうすれば減らすことができるのかを話し合いました。



自動車排気ガス実験の授業風景です。

○水質等調査

4・5年生 14名が参加しました。

- あらかじめ採取してもらっていた3か所(川、水道、プール)の水について調べました。
- 官能試験により濁り、色及びにおいを調べた後、ろ過をしてろ紙上に残ったものの色を観察しました。見た目ではあまり汚れてなさそうな水も、ろ過を行うと汚れ具合が分かることを学びました。
- COD パックテストでは、概ね0～10mg/Lとなりました。また、それぞれの水にジュースを数滴入れると、CODは20～100mg/Lとなり、ほんの少しのジュースだけでも川を汚す原因になることが確認できました。
- 河川の汚れとして産業排水よりも生活排水が川の汚れの主な原因であること、川を汚さないために身近にできる生活排水対策としてごみを川に捨てないなど日常生活のちょっとした工夫で生活排水による汚れを減らすことができることを伝えました。



水質等調査の授業風景です。

県民環境部 環境センター

〒849-0932

佐賀市鍋島町八戸溝 119-1

電話:0952-30-1616

ファックス:0952-32-5940

✉ kankyousenta@pref.saga.lg.jp